

□特 集

平成24年度一般労働市場の概況

雇用失業情勢は緩やかに持ち直しているものの
依然として厳しい状況にある

京都労働局職業安定部職業安定課

全国の状況

1 全国の雇用、失業の動き

平成24年度の雇用失業情勢をみますと、労働力人口は6,555万人で前年度に比べ23万人減少(0.3%減)になりました。

就業者数は6,275万人で同5万人減少(0.1%減)になりました。

完全失業者数は280万人となり、前年度に比べ18万人減少(6.0%減)しました。

また、完全失業率は4.3%と前年度に比べ0.2ポイント低下しました。(第1表)

第1表 労働力主要指標

(単位：万人、%)

区分	労働力人口	就業者	完全失業者	完全失業率
平成20年度	6,648	6,373	275	4.1
21	6,608	6,265	343	5.2
22	6,630	6,301	328	4.9
23	6,578	6,280	298	4.5
24	6,555	6,275	280	4.3

資料出所：総務省「労働力調査」
(22,23年度は、補完推計値)

雇用者は、全産業で5,511万人で前年度に比べ10万人増加(0.2%増)しました。

また、規模別雇用者数(農林業を除く)の構成比をみますと、1～29人で31.6%と全体の約三分の一を占めています。(第2表)

第2表 規模別雇用者数

(単位：万人)

規 模	24年度平均	23年度平均
1～29人	1,550	1,509
30～99人	852	814
100～499人	1,016	976
500～999人	358	345
1,000人以上	1,133	1,074

資料出所：総務省「労働力調査」

(注)数字は農林業を除く。23年度数値は、岩手県、宮城県及び福島県を除く。

2 労働力需給の動き

(1) 一般職業紹介状況

ア 平成24年度の有効求人倍率(新規学卒者を除き、パートタイムを含む)は0.82倍となり、前年度の0.68倍から0.14ポイント上昇しました。

四半期別に季節調整値をみますと、24年4～6月期0.80倍、7～9月期0.81倍、10～12月期0.82倍、25年1～3月期0.85倍となりました。

平成24年度月平均をみますと、新規求職申込件数は568,037件(対前年度増減率7.6%減、3年連続の減少)、月間有効求職者数は2,410,620件(同5.9%減、3年連続の減少)、新規求人数は748,283人(同10.1%増、3年連続の増加)、月間有効求人数は1,978,970人(同13.6%増、3年連続の増加)となり、就職件数は179,762件(同1.5%減、4年ぶりの減少)となりました。

(第3表)

第3表 一般職業紹介状況

(単位：人、件、%)

項 目	24年度 月平均	対前年度 増減率
新規求職申込件数	568,037	△7.6
月間有効求職者数	2,410,620	△5.9
新規求人数	748,283	10.1
月間有効求人数	1,978,970	13.6
就職件数	179,762	△1.5
新規求人倍率	1.32	0.21
有効求人倍率	0.82	0.14
就職率(対新規)	31.6	1.9
充足率(対新規)	24.0	△2.9

(注)新規学卒者を除き、パートタイム含む。

イ 新規求人(新規学卒者及びパートタイムを除く。)の年度計では8.0%の増加となり、3年連続の増加となりました。

主要産業についてみますと、建設業12.4%増、情報通信業14.4%増、運輸業、郵便業7.1%増、卸売業、小売業11.3%増、宿泊業、飲食サービス業21.5%増、医療、福祉9.1%増、サービス業(他に分類されないもの)8.9%増となり、一方、製造業は5.9%減となっています。(第4表)

第4表 産業別一般新規求人状況

(単位：人、%)

産業別(抜粋)	24年度計	24年度 月平均	対前年度 増減率
産 業 計	5,549,304	62,442	8.0
建 設 業	667,407	55,617	12.4
製 造 業	549,541	45,795	△5.9
情 報 通 信 業	264,836	22,070	14.4
運 輸 業、郵 便 業	413,238	34,437	7.1
卸 売 業、小 売 業	679,236	56,603	11.3
宿 泊 業、飲 食 サ ー ビ ス 業	284,708	23,726	21.5
医 療、福 祉	1,040,637	86,720	9.1
サ ー ビ ス 業	828,818	69,068	8.9

(注)新規学卒者及びパートタイムを除く。

内訳と合計は一致しない。

ウ 新規求人(新規学卒者及びパートタイムを除く。)を規模別にみますと、29人以下13.9%増、30～99人2.9%増、100～299人3.9%減、300～499人8.3%減、500～999人10.0%減、1000人以上16.0%減となりました。(第5表)

第5表 事業所規模別一般新規求人状況

(単位：人、%)

規 模	24年度計	24年度 月平均	対前年度 増減率
29人以下	3,526,774	293,898	13.9
30～99人	1,234,921	102,910	2.9
100～299人	529,596	44,133	△3.9
300～499人	118,544	9,879	△8.3
500～999人	74,413	6,201	△10.0
1,000人以上	65,056	5,421	△16.0

(注)新規学卒者及びパートタイムを除く。

エ パートタイムの職業紹介状況をみますと、平成24年度平均で、新規求職申込件数は158,440件(対前年度増減率6.3%減)、月間有効求職者数は667,340人(同2.8%減)となり、新規求人数は285,841人(同13.6%増)、月間有効求人数は744,101人(同17.6%増)となり、就職件数は66,389件(同0.4%増となりました)。

(第6表)

第6表 パートタイム職業紹介状況

(単位：人、件、%)

項 目	24年度 月平均	対前年度 増減率
新規求職申込件数	158,440	△6.3
月間有効求職者数	667,340	△2.8
新規求人数	285,841	13.6
月間有効求人数	744,101	17.6
就職件数	66,389	0.4

オ 職業別の常用職業紹介状況（新規学卒者及びパートタイムを除く。平成24年8月内容）について、新規求職者の構成比を性別にみますと男性では、生産工程の職業（16.0%）が最も大きく、以下、販売の職業（14.0%）、運搬・清掃・包装等の職業（13.8%）、専門的・技術的職業（12.4%）、事務的職業（12.1%）の順となっています。

一方、女性では事務的職業（46.9%）がほぼ半数を占め、次いで専門的・技術的職業（14.3%）、サービスの職業（13.5%）、販売の職業（8.1%）、生産工程の職業（5.9%）の順となっています。（第7表）

第7表 新規常用求職者の職業別申込状況

（単位：人）

職業別	男	女
職業計	216,744	157,723
管理的職業	1,202	90
専門的・技術的職業	26,848	22,556
事務的職業	26,286	74,022
販売の職業	30,326	12,818
サービスの職業	18,602	21,216
保安の職業	2,639	54
農林漁業の職業	2,230	354
生産工程の職業	34,628	9,278
輸送・機械運転の職業	17,969	457
建設・採掘の職業	9,530	79
運搬・清掃・包装等の職業	29,872	8,483

（注）平成24年8月内容

内訳は合計数と一致しない

職業別就職件数の構成比は、男性では、生産工程の職業（20.3%）が最も大きく、次いで輸送・機械運転の職業（13.7%）、販売の職業（11.7%）と続いています。

女性では事務的職業（35.6%）、サービスの職業（24.7%）、専門的・技術的職業（20.4%）で特

に大きい割合を占めており、これら3職業で全体の約8割を占めています。

新規求人数の構成比をみますと、専門的・技術的職業（24.7%）が最も大きく、次いでサービスの職業（17.1%）、販売の職業（13.7%）、生産工程の職業（10.8%）、事務的職業（10.4%）と続いています。（第8表）

第8表 新規求人数の職業別状況

（単位：人）

職業別	新規求人数
職業計	428,241
管理的職業	1,803
専門的・技術的職業	105,671
事務的職業	44,470
販売の職業	58,644
サービスの職業	73,048
保安の職業	14,136
農林漁業の職業	3,094
生産工程の職業	46,431
輸送・機械運転の職業	32,152
建設・採掘の職業	27,884
運搬・清掃・包装等の職業	20,908

（注）平成24年8月内容

(2) 日雇職業紹介状況

平成24年度の日雇職業紹介状況を月平均で見ますと、新規求職申込件数は610件で前年度に比べ0.8%減少。次期に繰り越す有効求職者数は21,795人で8.1%減少しました。

京都の状況

1 労働力需給の動き

(1) 一般職業紹介状況

ア 平成24年度の有効求人倍率（新規学卒者を除き、パートタイムを含む。）は0.81倍となり、前年度の0.68倍を0.13ポイント上回りました。

四半期別に原数値で見ますと、24年4～6月期0.71倍、7～9月期0.78倍、10～12月期0.88倍、25年1～3月期0.91倍となっています。

平成24年度計で見ますと、新規求職申込件数は154,711件（対前年度増減率6.1%減）、月間有効求職者数は月平均55,318人（同2.9%減）、新規求人数は1206,726人（同13.1%増）、月間有効求人数は月平均45,073人（同15.7%増）となり、就職件数は46,865人（同1.3%減）となっています。（第9表）

第9表 一般職業紹介状況

（単位：人、件、%）

項 目	24年度計	対前年度増減率
新規求職申込件数	154,711	△6.1
月間有効求職者数(月平均)	55,318	△2.9
新規求人数	206,726	13.1
月間有効求人数(月平均)	45,073	15.7
就職件数	46,865	△1.3
新規求人倍率	1.34	0.23
有効求人倍率	0.81	0.13
就職率(対新規)	30.3	1.5
充足率(対新規)	22.9	△3.6

（注）新規学卒者を除き、パートタイムを含む。

イ 新規求人（新規学卒者及びパートタイムを除く。）の年度計では13.6%の増加となり、3年連続の増加となりました。

主要産業についてみると、建設業（25.5%増）、製造業（4.1%増）、情報通信業（37.9%増）、運輸業、郵便業（10.9%増）、卸売業、小売業（11.7%

増）、医療、福祉（11.4%増）が3年連続、宿泊業、飲食サービス業（12.0%増）が2年連続、サービス業（他に分類されないもの）（16.4%増）と主要産業全てで増加となっています。

（第10表）

第10表 産業別一般新規求人状況

（単位：人、%）

産 業 別 (抜粋)	24年度計	24年度 月平均	対前年度 増減率
産 業 計	119,817	9,985	13.6
建 設 業	11,864	989	25.5
製 造 業	10,945	912	4.1
情 報 通 信 業	6,641	553	37.9
運 輸 業 , 郵 便 業	10,517	876	10.9
卸 売 業 , 小 売 業	17,805	1,484	11.7
宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	10,475	873	12.0
医 療 , 福 祉	22,204	1,850	11.4
サ ー ビ ス 業	11,230	936	16.4

（注）新規学卒者及びパートタイムを除く。
内訳は合計数と一致しない。

ウ 新規求人の事業所規模別構成比をみますと、29人以下で63.4%と6割以上を占めています。30～99人では20.2%、100～299人では10.0%、300～499人では2.6%、500～999人では1.3%、1,000人以上で2.5%となっています。

また、増減率は29人以下が20.6%増、30～99人が7.5%増、100～299人が7.5%増、300人～499人が1.3%減、500～999人が26.0%減、1000人以上が15.5%減となっています。

（第11表）

第 11 表 事業所規模別一般新規求人状況

(単位：人、%)

規 模	24 年度計	24 年度 月平均	対前年度 増減率
29 人以下	75,944	6,329	20.6
30～99 人	24,170	2,014	7.5
100～299 人	12,026	1,002	7.5
300～499 人	3,076	256	△1.3
500～999 人	1,632	136	△26.0
1,000 人以上	2,969	247	△15.5
計	119,817	9,985	13.6

(注)新規学卒者及びパートタイムを除く。

エ パートタイムの職業紹介状況をみますと、平成 24 年度計で、新規求職申込件数は 49,799 件（対前年度増減率 7.9% 減）、月間有効求職者数は月平均 17,345 人（同 3.5% 減）となり、新規求人数は 86,909 人（同 12.5% 増）、月間有効求人数は月平均 18,406 人（同 15.2% 増）となっています。（第 12 表）

第 12 表 パートタイム職業紹介状況

(単位：人、件、%)

項 目	24 年度計	対前年度 増減率
新規求職申込件数	49,799	△7.9
月間有効求職者数(月平均)	17,345	△3.5
新規求人数	86,909	12.5
月間有効求人数(月平均)	18,406	15.2
就職件数	20,622	△0.7

オ 職業別の紹介状況（平成 24 年 8 月内容、新規常用）について、職業別新規求職者の構成比を性別にみますと、男性では、生産工程の職業（16.4%）が最も大きく、以下、販売の職業（15.4%）、専門的・技術的職業（13.0%）、事務的職業（12.3%）、サービスの職業（10.1%）、運搬・清掃・包装等の職業（9.9%）の順となっ

ています。

一方、女性では事務的職業（49.8%）が全体の約 5 割を占め、次いで専門的・技術的職業（15.2%）、サービスの職業（12.3%）、販売の職業（9.6%）、生産工程の職業（4.5%）と続いています。（第 13 表）

第 13 表 新規常用求職者の職業別申込状況

(単位：人)

職 業 別	男	女
職 業 計	4,799	3,444
管 理 的 職 業	22	3
専 門 的 ・ 技 術 的 職 業	626	523
事 務 的 職 業	588	1,714
販 売 の 職 業	737	330
サ ー ビ ス の 職 業	486	423
保 安 の 職 業	64	0
農 林 漁 業 の 職 業	47	5
生 産 工 程 の 職 業	788	156
輸 送 ・ 機 械 運 転 の 職 業	338	9
建 設 ・ 採 掘 の 職 業	173	1
運 搬 ・ 清 掃 ・ 包 装 等 の 職 業	473	86

(注)平成 24 年 8 月内容（パートタイムを除く）
内訳は合計数と一致しない。

職業別就職件数の構成比は、男性では、生産工程の職業（20.7%）が最も大きく、次いで販売の職業（14.7%）、サービスの職業（12.0%）、輸送・機械運転の職業（11.6%）と続いています。女性では事務的職業（43.1%）、サービスの職業（21.5%）、専門的・技術的職業（17.6%）、販売の職業（9.0%）と続いています。

職業別新規求人数の構成比をみますと、専門的・技術的職業（22.7%）が全体で一番多くを占めており、次いで販売の職業（19.3%）、サービスの職業（19.3%）、事務的職業（9.5%）、輸送・機械運転の職業（9.0%）と続いています。（第 14 表）

第 14 表 新規求人数の職業別状況

(単位：人)

職 業 別	新規求人数
職 業 計	10,131
管 理 的 職 業	15
専 門 的・技 術 的 職 業	2,297
事 務 的 職 業	959
販 売 の 職 業	1,960
サ ー ビ ス の 職 業	1,960
保 安 の 職 業	257
農 林 漁 業 の 職 業	60
生 産 工 程 の 職 業	763
輸 送・機 械 運 転 の 職 業	912
建 設・採 掘 の 職 業	647
運 搬・清 掃・包 装 等 の 職 業	301

(注)平成 24 年 8 月内容 (パートタイムを除く)

(2) 日雇職業紹介状況

平成 24 年度の日雇職業紹介状況を月平均で見ますと、新規求職申込件数は 31 件で前年度に比べ 3.1%減少しています。次期に繰り越す有効求職者は 2,096 人と前年度に比べ 3.1%増加しました。

参 考

全国・京都府における有効求人倍率の推移

